



企業内で自分らしく活き活きと仕事をするためには、自らが主体的に描くキャリア&ライフビジョンが必要です。
単に自分の都合のよい将来だけを夢見るのではなく、自分が働く組織のビジョンを正確に把握し、個人の目標とリンクさせることで毎日楽しく、またやりがいを感じながら仕事に励むことができます。
そのためには、自らのエンプロイアビリティを振り返り、それを最大限に活かす方法を自分の中から引き出し、そのエネルギーを正しい方向(ベクトル)に導くことが必要です。

本人にとって
魅力的な

キャリア・ライフビジョンを描くならドリームマップ®です。

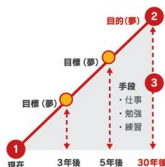
■キャリア・ライフビジョンを描くために必要な要素その① ワン・ツー・スリーの法則

目的に到達するためには、

- (1)現在の自分を分析する。(2)自分にとって魅力的な具体的な目標を描く。
- (3)目標をかなえるための具体的な手段を考え、行動をする。という3つのステップが重要です。

これはカーナビのシステムと似ています。(1)エンジンをかけてGPSで現在地を確認、(=自己分析)
(2)自分の行きたい場所を具体的に設定する。(=具体的な目標を描く)(3)カーナビが目的地までのルート検索(=具体的な手段を考え)をするので、その指示に従い運転する。(=行動する)

この脳のカーナビ機能ともいえる、「ワン・ツー・スリーの法則」を実践していけば、いつの間にか音声案内は終了し、目的地に着く=目標はかなっているのです。



■キャリア・ライフビジョンを描くために必要な要素その② 4つの視点

私たちは、自己の物質的・精神的な充足のみならず、仕事を通じて他者や社会に貢献するという視点を持つことが、自らの存在意義を感じる上で、極めて重要であると考えています。仕事をする上で大切なのは、目標を達成したときに得られる「4つの視点」です。

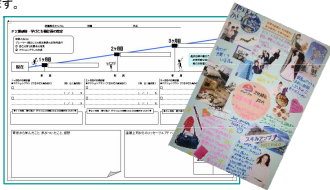
- 1 自己(物質)…自分の欲しい物が得られる
- 2 自己(精神)…自分が精神的に満たされる
- 3 社会…会社や社会への貢献
- 4 他者…周囲の人への貢献



本当にHAPPYな人生は、個々の自己(物質・精神)のHAPPYにとどまらず、他者と社会のHAPPYという夢(目標)を実現していくことです。ドリームマップで他者の夢(目標達成)を応援することは、自己の夢(目標)をかなえることにつながる、ということをご参加の皆様にご体感していただくことができます。

■描いたキャリア・ライフビジョンを達成させるために必要な要素 アクションプラン

私たちは、毎日どのような行動をしているのでしょうか？自分が描いた目標を達成させるためには行動が不可欠。描いたGoalを達成させるためのPDCA→行動(Do)するための計画(Plan)の立て方をお伝えします。



毎回満足度96%以上キープ 受講生の声

- 「3年後、まして30年後の自分なんて時間をとって今まで考えてみたことはありませんでしたが、非常に重要だと気づきました。1日でも早(知っておいたらよいと思う)。(金銭的満足)
- 「自分のビジョンを時間かけて考えることが今までの人生でなかったので大変良い機会になりました。他部署の同期との交流が強くなったこともうれしい。(金銭的満足)
- 「普段の業務の中では、自分の意見を多く述べる機会がありませんでした。「考える⇒意見をまとめる⇒述べる」という機会が多く良かったです。ドリームマップ作りは自分を見直す良い機会になりました。会社の状況があまりよくない中で、この先どうなるのかとマイナスのことしか考えられなくなっていました。前向きに頑張っていこうと思えた研修でした。(金銭的満足)

【東京会場】

東京オフィスセミナールーム(品川)

【日 時】 毎月開催。HPでご確認ください

【受講料(税込)】:10,000円 再受講の方は3,000円

【講師】 松本昌子(まつもとあつこ) 他

【名古屋会場】

名古屋オフィスセミナールーム(伏見)

【日 時】 HPでご確認ください

企業版ドリーム
公開講座
詳細

セミナーの情報・お申込は Webから ↓
<http://www.emuzu.info/open.html>

■主催 株式会社エム・ズ
名古屋本社 名古屋市中区栄2-9-26 ポーラ名古屋ビル4F
東京オフィス 東京都港区港南3-6-21-3508
E-mail info@emuzu.info ☎フリーダイヤル 0120-358-325